

にこにこ情報

竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡塵7-2-10

電話 098-930-2525 (にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>

メール kikaku@ryokujukai.or.jp



飛行日記

最近、新聞のコラムに次の文言があった。
「おもろさうし」と書いて「おもろそうし」と読むように、琉球語はもともと表記と発音が異なる。「ぐすく」も「ぐしく」とうちなー読みする人は少なくなつた。」

これを読んだ愚妻が言った。
「私たちの金城って本当は『かなぐしく』と発音するのかしら」と喉を詰まらせた。

私の苗字はかつて「金城」と書いて「きんじょう」と称していた。しかし私の還暦を機に夫婦ともども「かなぐすく」に改称した。私の父親は戦前、家でも学校でも「かなぐすく」と称していたとのこと。ところが戦後、何故か分からぬまま役所の住民票には「かなぐすく」から「きんじょう」に変わっていたとのことである。

私は六十年間、「きんじょう」で通してきた。しかし、近年非常に琉球・沖縄が愛おしくなってきた。年のせいであろうか、旧正月、うまいちい、七月等の行事、食べ物も油肉や、んぶさあ類が、とにかくなんでもかんでも、目糞でも鼻糞でも沖縄の物が好きになつてきた。苗字にしる、しかりで、そこで改称に至つたのである。(改称は役所でいとも簡単にできる。これについては後日ふれたい)

さて、本題に入る。私の「かなぐすく」は「かなぐしく」と発音しなければならないのか。答えは否である。表記文字を持たない琉球語は、ひらがなに頼らざるを得ないのであるが、琉球語の特殊な発音は、ひらがなでは表しにくいことが多々である。「ぐすく」の「す」は「し」か「せ」とは発音せず、「す」または「せ」であり、その発音をひらがなであえて表記するなら「すい」である。コラムも「ぐしく」ではなく「ぐすい」と表記すべきではなかったか。
【愚妻よー溜飲がさがったかい】
(かなぐすく)

健康 長寿 輝く笑顔 いつまでも

敬老会新百歳・カジマヤー・トーカチ・生年祝い



九月十五日(日)、緑樹苑では利用者を対象に平成二十五年敬老会及び新百歳・カジマヤー・トーカチ・生年祝いが行われ、各施設の利用者やその家族、関係者等、会場は多くの参加者でにぎわった。



その後の舞台では仲嶺家族会会長による乾杯や比嘉マチ子民謡研究所による余興、新百歳を迎えた金城トクさんの家族によって謝辞が述べられ、徳元理事の閉会のあいさつと参加者全員によるカチャヤーシーで幕を閉じた。(仲宗根舞華)

今回は対象となった新百歳三名、カジマヤー四名、トーカチ四名、生年祝い六名の計十七名の利用者は各施設長によって紹介された後、島袋沖繩副市長や金城理事らによる献杯及び記念品の贈呈を受けて笑顔を見せていた。

金城理事長による式辞や島袋芳敬沖繩副市長による来賓あいさつ、王府おもしろや松合流琉球舞踊、湛水流三線等、職員による余興が披露され、場を盛り上げた。





緑樹苑夏まつり



暑い季節でも利用者やご家族らが楽しく過ごせる機会をつくろうと8月24日(土)、緑樹苑夏まつりが行われ、今年も利用者やご家族、学童の児童ら多くの人が詰めかけた。

職員によるウチナーグチ芝居では、礼楽塾しまくとぅば勉強会のメンバーらがウチナーグチで演劇を披露し観客を楽しませた。

また、恒例となった闘牛では、職員扮する牛「北谷ヤカラ一号」と「石川トガイ一号」による一戦が行われ、激しい戦いを繰り広げた。勢子(せこ)の掛け声に前足をかきあげ激しく頭をぶつける様子に観客から声援が送られた。

ステージでは、利用者によるカラオケ大会が行われ、歌自慢の利用者らが大勢の観客の前でのびのびとした歌声を披露し喝采を浴びた。

また、緑樹会検定試験の表彰や永年勤続功労表彰も合わせて行われ、表彰を受けた職員には来場者から温かい拍手が送られた。

その他、盆踊りやエイサーも披露され、まつり参加者らは屋台で購入した冷たい飲み物で喉を潤し、焼き鳥や焼きそばなどをほおびりながら夏まつりを楽しんだ。



永年勤続20年を表彰された桃原賢治部長(写真左)と小浜弘子所長(同右)

みんなの笑顔

軽費老人ホーム

軽費老人ホーム

みなさん、こんにちは。私はサイパンで生まれ育ちました、我那覇光子といます。

元々は9人家族でしたが、両親と兄弟4人は戦争で亡くなってしまい、私たちは山に逃げて捕虜となって助かりました。

戦後は沖縄に戻り、20歳で結婚。子供は男の子2人、女の子1人に恵まれましたよ。

その後は軍作業の仕事を一生懸命頑張って、家計を支えました。40歳の頃に仕事を退職してから今までは家で孫の面倒をみていました。ついこの間まではひ孫の面倒もみていたんですよ～。

緑樹苑には入居したばかりでまだまだこれからですが、楽しく過ごしています。みなさん、これからよろしくお願いしますね。

(取材:山城徳枝)

我那覇光子さん(82歳)



昭和5年 10月10日生
出身:サイパン
好きな食べ物:魚、野菜

しまくとぅばで語やびら 宮里小学校方言クラブ児童来苑

八月二十三日(金)、デイサービスでしまくとぅばを使った沖縄の民話が利用者に披露された。発表したのは宮里小学校方言クラブに所属する五年生の二人組で、ウチナーグチで「はいさい、ぐすーよー」と言って挨拶と自己紹介を行い、発表が始まった。二人は学校のクラブ活動で普段からウチナーグチを学んでおり、方言クラブの島袋先生と共にデイサービスのを訪れた。七月十四日に行われた「沖縄市島くとぅば語やびら大会」に出場した際に同大会に出場した緑樹苑職員との交流の中で、この日のデイサービスでの語やびらを実現させた。

カラフルな浴衣姿で、二人にとっては外国語のようなウチナーグチを懸命に覚えて話す姿に、利用者は嬉しそうな様子でうなずきながら聞いていた。有名な十二支の成り立ちの話を見事なウチナーグチで発表し、「とー、うっぴやいびーん」の合図で話し終えると、利用者からは温かい拍手と「でいきとーん、

八月二十三日(金)、デイサービスでしまくとぅばを使った沖縄の民話が利用者に披露された。発表したのは宮里小学校方言クラブに所属する五年生の二人組で、ウチナーグチで「はいさい、ぐすーよー」と言って挨拶と自己紹介を行い、発表が始まった。二人は学校のクラブ活動で普段からウチナーグチを学んでおり、方言クラブの島袋先生と共にデイサービスのを訪れた。七月十四日に行われた「沖縄市島くとぅば語やびら大会」に出場した際に同大会に出場した緑樹苑職員との交流の中で、この日のデイサービスでの語やびらを実現させた。



でいきとーん」という称賛の声がおくられた。また、方言発表の後は二人の好きなポップダンスも披露された。先程までとは違い、現代の曲に合わせた可愛らしい踊りに利用者も笑顔で浮かべて見ていた。最後には、二人も利用者に教わりながら初めての民踊りとエイサーを踊り、楽しい雰囲気の中で幕を閉じた。(新垣藤子)



第58回沖縄全島エイサーまつり共演 （沖縄市国際交流協会 × 社会福祉法人緑樹会）

夏彩る勇壮な舞

沖縄市国際交流協会は9月1日(日)、緑樹会職員らと共に沖縄全島エイサーまつりの最終日に出演し、勇壮な演舞を披露した。

さまざまな国の出身者で構成される同協会は今年で23回目の出演となる。今回は若い世代のメンバーを中心に躍動感あふれる隊列に構成した。

当日は、大会前に緑樹苑中庭で利用者らにエイサーを披露。「ヒーヤーサー」の掛け声で地謡の演奏が始まり、一斉に大太鼓や締太鼓が打ち鳴らされると力強い鼓動が苑内に響き渡った。

まつり本祭でも、地元青年会にも負けない迫力ある音を会場全体にとどろかせ、外国人らによる力強いバチさばきと華麗な女踊りに観客から温かい拍手が贈られた。



月に一度の憩いの場

ケアハウスはいびすかす ガーデンカフェ

八月二十八日(水)、ケアハウスはいびすかすでガーデンカフェが行われた。これは入居者が各フロアーやテラスを利用して、はいびすかす自慢の花と緑を鑑賞しながら好きな飲み物とお菓子を囲み、他の利用者や職員とのコミュニケーションを楽しむ憩いの場として月に一度行われている行事だ。

今回のガーデンカフェは四階フロアーで行われ、利用者十四名、職員四名の合わせて十八名が参加した。時間は一時間ほどで、各テーブルにはそれぞれコーヒーとお菓子が配られ、参加した利用者は笑顔で楽しく過ごしていた。

利用者の翁長嘉子さんは「こんなにおいしいコーヒーは飲んだことがないさあ」と満面の笑みで話し、その笑顔を見た他の利用者も同じように笑顔になっていった。また、知花常栄さんはおちばしぐれ等の民謡が流れ出すと「おちばしぐれは昔よく聞いていたんだよ」と言っていて、楽しそうに口ずさんでいた。今回のガーデンカフェも四階フロアーのほとんどの利用者が参加して、皆で楽しい時間を過ごすことが出来た。(古謝圭)



特別養護老人ホーム ホーム喫茶



特別養護老人ホーム食堂では、月に一度ホーム喫茶が開かれている。今回は男性一名、女性四名の合計五名の利用者が参加した。

いつものように給食センターの職員の歓迎を受けて嬉しそうな様子で食堂へ入ると、利用者にはお茶とおまんじゅうが出された。それを食べ終えたとコーヒーとケーキが振る舞われ、金城トクさんは「とってもおいしいね」と満面の笑みを浮かべていた。

その後に職員による芋の時代、しんかぬちやの踊りが披露されると、崎浜ツルさんらが歌を口ずさみ、手を握って踊り出したりと、今回のホーム喫茶も楽しい雰囲気の中終えることが出来た。(川崎敦司)

食事と歌と踊りで笑顔に



永年勤続表彰受賞者インタビュー

八月二十四日(土)に行われた緑樹会夏まつりで永年勤続表彰の対象となった軽費老人ホームの桃原賢治部長と居宅介護支援事業所の小浜弘子所長にインタビューを行いました。

—永年勤続表彰を受けて

(桃原)通過点!

(小浜)当たり前前のことをしていたら二十年が経過して、今日になりました。永年勤続表彰という形で二十年の区切りをつけることが出来て嬉しく思います。

—緑樹苑での二十年間を振り返ってみて

(桃原)波乱万丈!

(小浜)平成四年措置の時代に入職し、平成十二年介護保険に移行していく過程に携わることが出来て、慌ただしくも貴重な体験をさせて頂きました。いつの時も周囲に支えられ、励まされながらの二十年でした。只々感謝です。

—この仕事をしてよかった点

(桃原)社会勉強になっている!

(小浜)たくさんの人と出会い、学びや気づきを得ることが出来ました。特に人生の大先輩である利用者からいただいた言葉を今でも色々な場面で思い出し、励みにしたり、勇気づけられたりと私の財産になっています。

—これからの抱負

(桃原)上を向いて歩く!

(小浜)たくさんの先輩に指導して頂いたことや二十年の経験で得たことを後輩に伝え、次の世代の育成に努めたいと思います。

勤続五年					勤続十年					勤続二十年		
安次富絵梨子(事務局)	比嘉なおみ(ディサービス)	桑江利恵子(ディサービス)	諸見里寿子(特別養老ホーム)	多嘉良勝子(特別養老ホーム)	川崎敦司(特別養老ホーム)	高嶺真奈美(軽費老人ホーム)	谷光江(事務局)	具志堅隆子(給食センター)	松田祐子(居宅介護支援事業所)	島袋和代(ケアハウスはいびすかす)	小浜弘子(居宅介護支援事業所)	桃原賢治(軽費老人ホーム)



居宅介護支援事業所
小浜弘子



軽費老人ホーム
桃原賢治

新職員紹介

新たに緑樹会のメンバーに加わった4名の職員をご紹介します!



賀数 実(特養)

出身地：沖縄市
趣味：ボウリング、
ゴルフ、剣道
好きな食べ物：ヘチマ以外
諦めなければ夢叶う!



ケアハウス
大城 美央(はいびすかす)

出身地：西原町
趣味：映画鑑賞
好きな食べ物：沖縄そば
迷惑をかけずに一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。



那覇 梨奈(ディサービス)

出身地：うるま市
趣味：読書
好きな食べ物：納豆ごはん
よろしく申し上げます!



新垣 盛一(ディサービス)

出身地：沖縄市
趣味：サッカー
好きな食べ物：エビフライ
精一杯、頑張ります。

後援会だより (特別号)

島唄の夕べ

吉味正幸

唄の道50周年
記念公演



平成 25 年 11 月 8 日 (金)

沖縄市民小劇場あしびなー
(コリンザ 3F)

■開 場 午後 6 時・開演 午後 6 時 30 分

■入場料 2,000 円

主催：吉味正幸 50 周年記念公演実行委員会

司会：佐久田 邦彦

出 演	湧我仲比仲	川古里里麻間	より幸 盛スミ	明子一修一子	平上喜真島	川地名志袋 友喜	朝ト美	聡太幸子幸

チケット購入のお問い合わせは

社会福祉法人緑樹会事務局(098)930-2525まで

お問い合わせ・ ☎ 090-6863-0365

10月行事

	苑内行事	礼楽塾17:00～18:00	礼楽塾18:00～19:00	礼楽塾19:00～20:00
1(火)			着付け	
2(水)	(特)誕生会・(は)三板クラブ		島言葉	クエーナ
3(木)	(は)防災訓練		民舞サークル	
4(金)	(は)手芸クラブ	介護技術勉強会	琉球史	
5(土)	沖縄市福祉まつり・(特)誕生会			
6(日)	沖縄市福祉まつり			
7(月)	(特)誕生会		松含流琉球舞踊	
8(火)			お茶会	
9(水)	(軽)誕生会・(は)ミニドライブ		三板(さんば)	王府おもろ
10(木)	防災訓練・(特)誕生会・(は)書道クラブ	応急手当法	応急手当法	応急手当法
11(金)	(は)誕生会			湛水流三線
12(土)				
13(日)				
14(月)	(特)運動会			
15(火)	(は)カラオケクラブ		着付け	
16(水)	(は)誕生会ドライブ	PHP勉強会	島言葉	クエーナ
17(木)	(軽)運動会		民舞サークル	
18(金)	(は)ガーデンカフェ	介護技術勉強会	琉球史	
19(土)	(特)誕生会			
20(日)				
21(月)				
22(火)	(は)お茶クラブ		お茶会	
23(水)	防災訓練		三板(さんば)	王府おもろ
24(木)	後援会ふれあいパーティー・(は)書道クラブ			
25(金)	(特)誕生会・(は)手芸クラブ			湛水流三線
26(土)				
27(日)				
28(月)	(は)歌会クラブ			
29(火)	(は)ミニドライブ			
30(水)				
31(木)				

(軽) 軽費老人ホーム、(特) 特別養護老人ホーム、
(は) はいびすかず、(デ) デイサービス

感謝録

(平成二十五年八月一日～八月三十一日)

暖かいご支援御協力下さいました方々に
紙より厚く御礼申し上げます。

〈物品の部〉
糸数 フミ 様(ご家族)
友利 ツル子 様(ご家族)
島袋 賢次 様(ご家族)

〈金員の部〉

仲 村 徹 様
安仁屋 眞昭 様

編集後記

9月15日に行われた敬老会。家族に囲まれて笑顔を見せたり、いつもとは違った雰囲気の中で余興や食事を楽しむ利用者の姿が見られ、お祝いムードな一日でした。また、その翌日の敬老の日も各施設にはお花やプレゼントを持った家族の姿があり、お孫さん達にお祝いされて喜ぶ利用者の姿を見ることが出来ました。

おじいちゃんやおばあちゃんに感謝を伝える敬老の日。少し遅れてしまいましたが、私もプレゼントを持って祖父母の喜ぶ顔を見に行ってきます。(仲宗根舞華)

